

SDGs 未来都市

富田林

ACT FOR 2030

富田林発！  
「商助」による  
いのち輝く未来社会の  
実現プロジェクト

大阪SDGs勉強会

2020/12/18

# 提案の背景

- ・市長所信表明でもSDGsの推進が位置づけられており、2019年7月に**富田林版SDGs取組方針**を策定・公表し、市政におけるSDGsの推進を通じて、「富田林」としてSDGsの実現に貢献することを表明済。
- ・大阪においては**2025年にSDGsの実現された社会をめざす万博が開催**される。そのような中、本市がSDGs未来都市を獲得し、**大阪における自治体SDGsのトップランナーとして、積極的にSDGsを推進**する。

# 全体計画（自治体全体でのSDGsの取組）

## 【提案タイトル】

## SDGsを共通言語としたマルチパートナーシップによる“富田林版”いのち輝く未来社会のデザイン

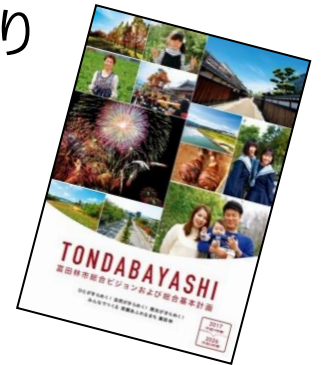
## 【概要】

厳しい財政状況や地域の担い手不足等の課題に対し、従来型の取組から一歩踏み込んだ仕組みとして、**公民連携・民民連携**をキーとした**マルチパートナーシップ**を創出し、地域リソースを効果的に活用した、富田林発の**市民とまちの「健康」増進**を進める。

# 全体計画（自治体全体でのSDGsの取組）

## 【取組内容】

- ①マルチパートナーシップによるまちづくり
- ②新しい人の流れを生む魅力の発信と愛着の醸成
- ③未来への希望を育む子育て・教育
- ④みんなで支え合う健やかで心豊かな暮らしづくり
- ⑤魅力のあふれるまちのにぎわいづくり
- ⑥安全・安心で美しく快適なまちづくり



## 【推進体制】

- ・2019年7月に「富田林版SDGs取組方針」を策定
- ・**個別計画**にも**随時反映**
- ・市長を本部長とする「**富田林市SDGs推進本部**」を設置

## 【提案タイトル】

## 富田林発！「商助」によるいのち輝く未来社会の実現プロジェクト

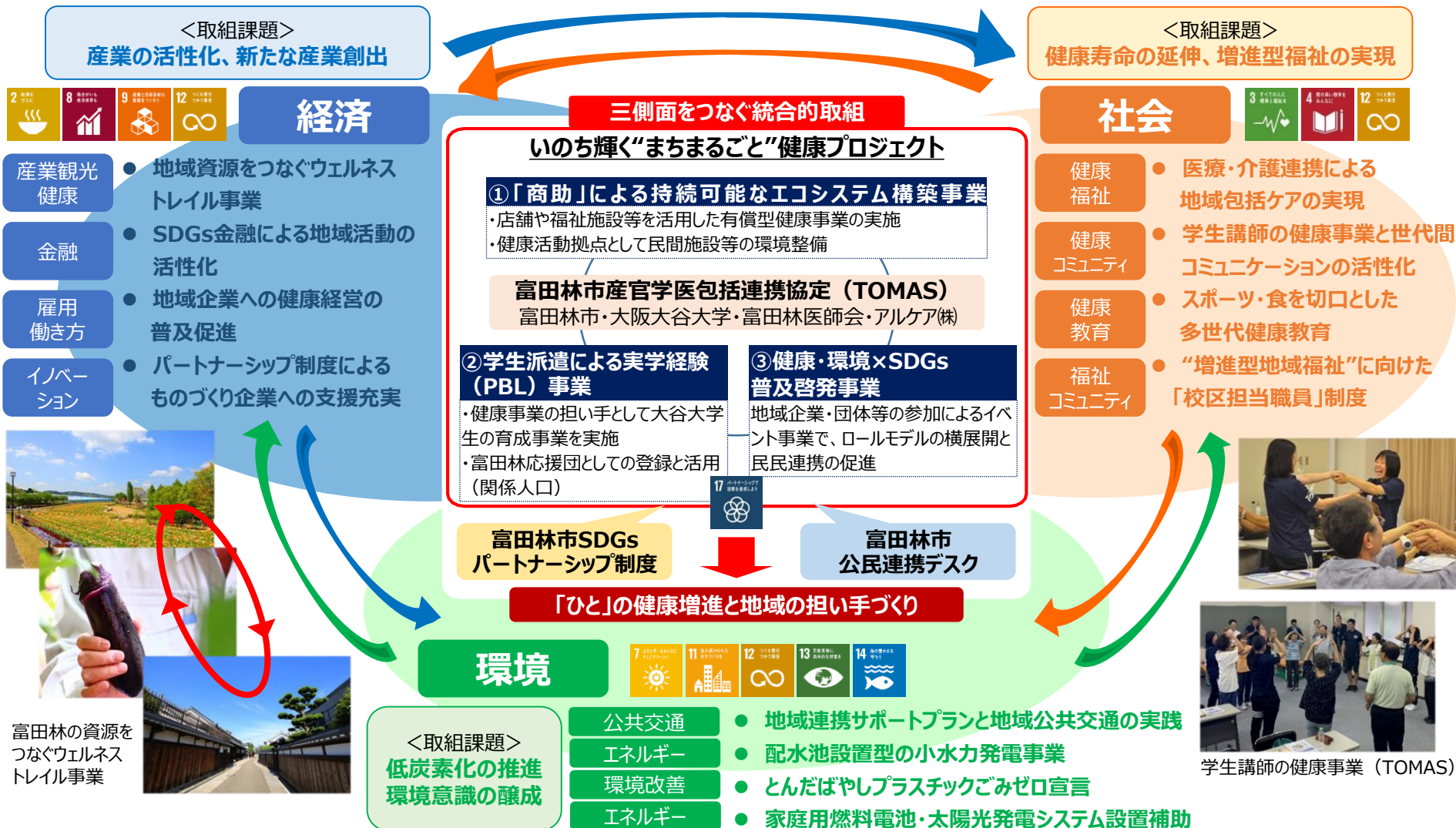
## 【概要】

「富田林市産官学医包括連携協定（通称**TOMAS**）」  
**を核**に、民間主体による**有償型健康事業**等（いのち輝く  
“まちまるごと”健康プロジェクト）を展開し、三側面を支える  
「ひと」の健康を増進するとともに、市独自の**公民連携デスク**  
**とパートナーシップ制度**の活用により、統合事業及び三  
側面の取組の底上げと加速化を図る。

# 令和2年度自治体SDGsモデル事業

## 大阪府富田林市 富田林発！「商助」によるいのち輝く未来社会の実現プロジェクト

「富田林市産官学医包括連携協定（通称TOMAS）」を核に、民間主体による有償型健康事業等（いのち輝く“まちまるごと”健康プロジェクト）を展開し、三側面を支える「ひと」の健康を増進するとともに、市独自の公民連携デスクとパートナーシップ制度の活用により、統合事業及び三側面の取組の底上げと加速化を図る。



# 三側面をつなぐ統合的取組

## いのち輝く“まちまるごと”健康プロジェクト

### ①「商助」による持続可能なエコシステム構築事業

- ・店舗や福祉施設等を活用した有償型健康事業の実施
- ・健康活動拠点として民間施設等の環境整備

### ②学生派遣による実学経験（PBL）事業

- ・健康事業の担い手として大谷大学生の育成事業を実施
- ・富田林応援団としての登録と活用（関係人口）

### ③健康・環境×SDGs普及啓発事業

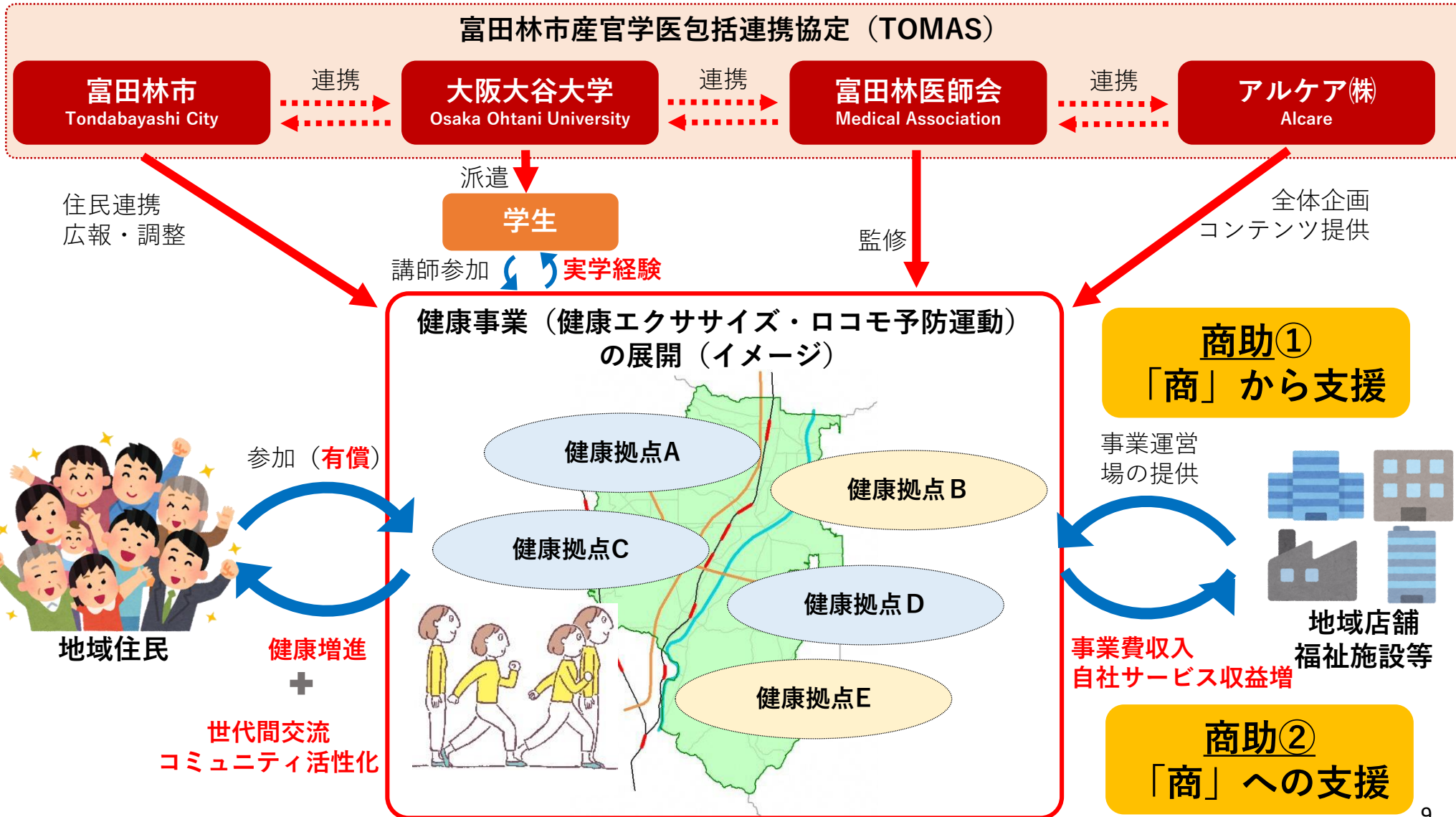
- ・地域企業・団体等の参加によるイベント事業で、ロールモデルの横展開と民民連携の促進

国庫補助対象

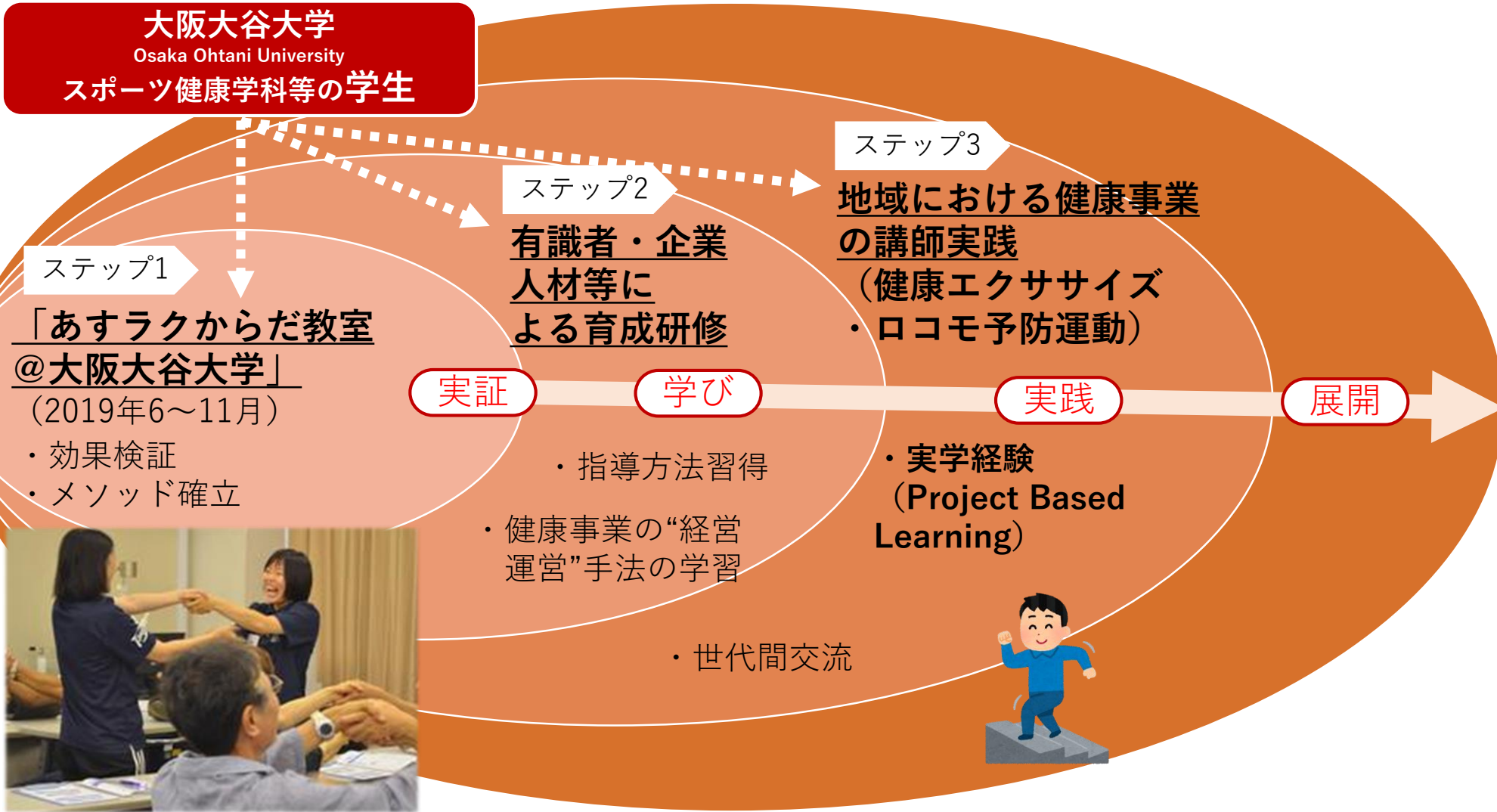
キーワードは  
**商助!**



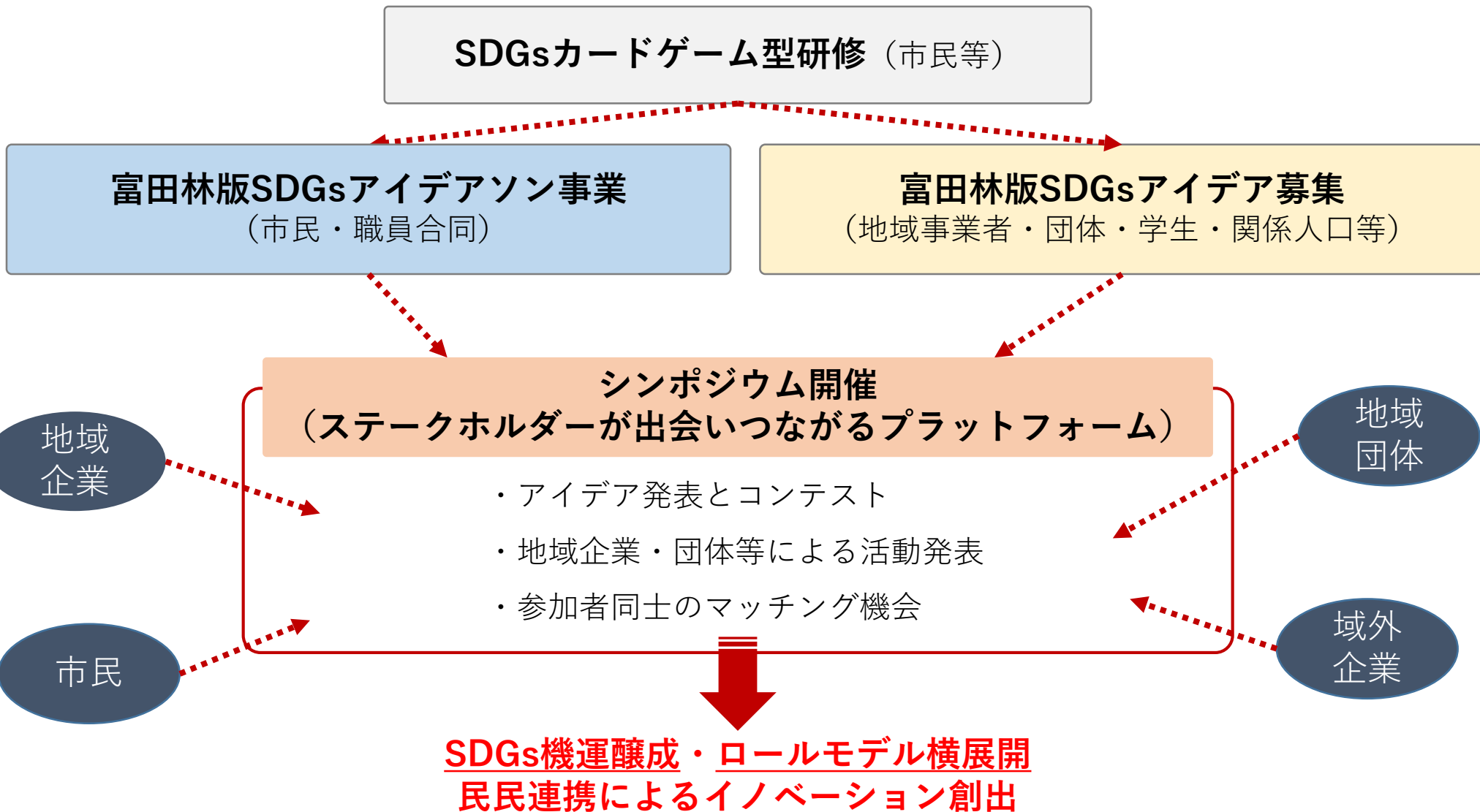
# 「商助」による持続可能なエコシステム構築事業



# 学生派遣による実学経験（PBL）事業



# 健康・環境×SDGs普及啓発事業



# その他、特徴的な取組

## 【統合】

- ・SDGsパートナー制度
- ・公民連携デスク

## 【社会】

- ・スポーツ・食を切口とした**多世代健康教育**

## 【経済】

- ・SDGs金融による地域活動の活性化

## 【環境】

- ・配水池設置型の**小水力発電**事業

マルチパートナーシップ



**【予告】**

**(仮) 健康・環境×SDGsシンポジウム**

**2021年3月14日 (日)**

**@富田林市**

**オフライン/オンラインのハイブリッド開催**

